

平成30年度第2回拡大理事会議事録

日時：平成30年5月19日（土） 16：20～18：20

場所：奈良県社会福祉総合センター

議長：石橋睦仁

出席者：【理事】石橋睦仁、増田崇、西田宗幹、松村明子、田平一行、北村哲郎、和田善行、
徳久謙太郎、中村貴信

【監事】門脇明仁

【書記】廣池裕美、四方絵里華

【部長・委員長】吉田陽亮、布上芳雄、細川彰子、岡本敦、田所朋洋、赤松眞吾、
藤川和仁、和田祥武、尾崎文彦、堀田修秀、鴨川浩二、榎良充、
萩原輝郎

議事録署名人：石橋睦仁、門脇明仁

- 議事：1. 平成30年度各局・部・委員会事業について
2. 会長行動報告
3. 会員異動承認
4. その他

1. 平成30年度各局・部・委員会事業について

1) 財務部申し合わせ事項等の報告・説明（増田副会長）

報告 財務部申し合わせ事項、事業運営スタッフ費用に関する申し合わせ事項について、増田副会長より説明がなされた。今後はこの申し合わせ事項等に則って、部員、委員、当日スタッフへ部員活動費を支払う。原則として個人への口座振り込みとする。ただし理事・監事は無報酬とする。

2) 理学療法啓発部（田所部長）

報告 田所部長より7月15日に開催される、理学療法フェスタについて説明がなされた。大阪暁明館病院、腎泌尿器センター長の松下千枝先生に「頻尿や尿失禁はここまで治せる」といったテーマで講師を依頼している。申し込み方法など、工夫する予定。

承認 リーフレット作成、新聞チラシ等による予算の増加については、理事全員に承認された。

3) 福利厚生部（細川部長）

報告 7月8日に開催予定の新人歓迎会について細川部長より説明がなされた。

4) 研修部（萩原部長）

報告 萩原部長より、第1回・第2回研修会について説明がなされた。第1回会場は

白鳳短期大学、テーマは「在宅生活における動きのコツの教え方」となっており、現在公開中。第2回は12月15日午後から開催予定。テーマは「(仮)リハビリ栄養について」として、川崎医療福祉大学の松本浩実先生に講師を依頼する予定としている。

5) 政策委員会 (尾崎委員長)

報告 6月27日に田中まさし理学療法士連盟会長が奈良へ訪問予定。当日の施設見学や座談会について、尾崎委員長より報告がなされた。見学可能な院所を募り、秋津鴻池、高の原中央病院、奈良県総合医療センター、平成記念病院、平成まほろば、奈良医大、大和橿原、済生会中和が訪問予定となった。座談会は19時からの予定。

6) 第29回奈良県理学療法士学会準備委員会 (田平理事)

承認 田平理事より、学会と研修会の合同開催を榮崎学会長から相談があったとの報告がなされた。日本理学療法士協会に確認し、了承を得た。ポイント申請も可能とのことである。学会とできるだけ被らないような時間帯に設定することで理事全員に承認された。

7) 新人研修部 (和田部長・理事)

報告 和田部長 (理事) より本年度の事業について説明がなされた。本年度は6コースを開催予定しているが、全て理学療法講習会となっている。奈良県は全国的にみても講習会の開催が多いため、会員は是非、有効活用してほしいとのこと。

8) 地域包括ケア推進委員会 (中村理事)

報告 奈良県介護保険課課長、地域包括ケア推進室室長との話し合いについて、中村理事から報告がなされた。地域ケア会議について話し合い、今後もPT、OT、ST3士会と連携していく。

9) 総務部 (廣池部長)

承認 今後の総会運営について、廣池部長より理事へ検討依頼があった。総会資料の作成のため、総会を毎年5月最終週に開催したいとの意向に対して、理事全員に承認された。来年度の総会は5月25日 (土) に決定。

10) 表彰審査委員会 (石橋会長)

承認 表彰審査委員会より第27回学会の表彰推薦者が挙げられ、石橋会長より報告がなされた。学会長賞：生井大会員 (田北病院) 新人賞：望月真会員 (阪奈中央病院) の受賞が理事全員に承認された。

11) 部員活動費について (徳久理事)

部長への振り込み終了のお知らせを事務員よりもう一度メールで流してもらい、周知させる。

2. 会長行動報告

- 4 / 26 奈良県医療推進協議会緊急役員会（代理：西田副会長）
 - ／ 27 「自立支援のための地域ケア会議」について
奈良県介護保険課と地域包括ケア推進室との会合
- 5 / 8 調整会議
 - ／ 18 奈良県医療安全推進センター センター長来訪
 - ／ 19 第25回定期総会 第2回理事会（拡大理事会）
第58回近畿理学療法学会準備委員会会議

承認 以上の会長行動報告について理事全員に承認された。

承認 業務執行理事行動報告（増田副会長、西田副会長）
同時に業務執行理事から業務の報告があり、理事全員に承認された。

3. 会員異動承認

承認 平成30年4月18日から5月15日までの会員異動について、理事全員に承認された。

4. その他

1) 役員（理事・監事）の参加費無料化について（石橋会長）

承認 役員（理事・監事）の当会事業参加時の参加費無料化について、石橋会長より提案がなされた。検討結果、役員の本会事業への参加は公務とみなし、参加費を無料化することについて理事全員に承認された。ただし各事業において参加の可否が事前に必要な場合には、部長・委員長は役員メールで打診すること。その返答として増田副会長及び事務職員が出欠確認を行い、そのリストを提出することとする。出欠が特に必要ない事業においては、当日、受付で確認を行う。

2) 奈良県医療安全推進センターについて（石橋会長）

承認 奈良県医療安全推進センター長が来訪され、関連団体としてセンターへの入会検討を打診された件について石橋会長より報告がなされた。センターは県の事業となっており、入会金は必要なし。入会について理事全員に承認された。

3) 奈良県医療推進協議会緊急会議について（西田業務執行理事行動報告）

報告 4月26日に開催された奈良県医療推進協議会について西田副会長より報告がなされた。奈良県の医療費対策について、今後も他団体と連携していく。

4) 平成30年度地域医療介護連携勉強会について（西田業務執行理事行動報告）

報告 医療介護連携で、中和保健所より勉強会開催の依頼について、西田副会長より報告がなされた。保健所が共催となり、主催を他団体が行う形になっている。今年度は当会を含め、OT、ST、介護支援専門員協会と協力して企画する。当会では西田副会長を代表として、社会局、地域包括ケアシステム推進委員会、介護保険

部が取り組む。

5) 田中まさし連盟会長との勉強会について（西田副会長）

承認 6月27日に予定している田中まさし連盟会長との勉強会を介護保険部事業とし、介護保険部から当会連盟に委託することが、西田副会長より提案がなされ、理事全員に承認された。

以上